

【問】設置位置は発掘成果や絵図を、意匠は本丸御殿坊主部屋等を参考にする。また、付加的に壁に絵図等の表示を検討していく。

.....

【問】本人・保護者が選べるよう特別支援学級を全校設置すべき。計画を伺う。

【答】川越市特別支援教育の推進に関する計画を令和3年3月に策定し、令和7年度までに市立小・中学校全54校に特別支援学級を設置することを目標にしている。

【問】通学区に特別支援学級がなく、他学区に在籍している児童生徒数を伺う。

【答】小学校では、未設置校が5校で81名の児童、中学校では未設置校が7校で64名の生徒が他学区に在籍している。

【問】複数学年が在籍する特別支援学級で、電子黒板1台で対応できるのか。

【答】一人一人に応じた指導を行っているが、自立活動や各教科別指導等において、共に学ぶ学習場面が多くあり、さまざまな

学習活動において、電子黒板を活用している。.....

**議案第1111号
一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正**
【無所属(二公明党)】
【政策フォーラム(二日本共産党)】

【問】追加接種の接種券発送から接種までの流れは。

【答】追加接種時期を迎える人には、2回目接種日から7カ月半を目途に接種券を順次送付し、接種券が到着次第、接種予約ができることとする。

【問】補正後の35人以下学級整備割合を伺う。

【答】令和4年度の小学校全年学の普通学級の学級数は560学級、35人以下学級は504学級を見込んでおり、全体の約90%となる予定である。

【問】少人数学級の拡大をどのように進めていくのか。

【答】少人数指導加配やオールマイティーチャーター配置事業を活用した少人数学級編制に取り組むと同時に、国や県に対しさらなる教職員の定数改善を要望していく。



【問】職員の期末手当の引き下げ額は一人いくらか。

【答】一般職の正規職員は、平均で約5万4100円の減額が見込まれる。会計年度任用職員は、職任用形態、在職期間等が支給額に影響するため、算出が困難である。

【問】待遇改善のため導入された会計年度任用職員の引き下げをどう考えるか。

【答】一般職の正規職員の給与改定に係る取り扱いに準じて改定するものである。

【問】コロナ禍で市民生活を支えた職員への引き下げについて市長の考えは。

【答】本市職員として市政運営に尽力していることについては高く評価し、感謝しているところだが、民間給与との均衡を速やかに図ることは大変重要なものと捉えているので、必要やむを得ないものと

に図ることは、極めて重要であり、やむを得ないものと考える。.....

【問】総務副大臣通知の中で、公務員給与の適正化に向けて必要な措置が求められているが、川越市の措置状況は。

【答】55歳以上の昇給基準は、国と異なっており、見直しを検討している。職務給の原則に反する「わたり」は、副主任の廃止、副主任の新設と職務の見直し等を行い解消した。今後人事評価結果の昇給への反映も検討していく。

【問】市民の税金の有効活用や公務員給与への市民の理解を求めるのであれば、期末手当の引き下げよりも、まず行うべきは職員給与全体の適正化ではないのか。

【答】高齢者職員の昇給問題は、組合交渉を重ねて是正に取り組む必要がある。人事評価結果の昇給への反映も評価者の訓練等を総合的に勘案して是正に取り組んでいきたい。

【問】人事院勧告のとおり民間給与との均衡を速やかに図ることは、極めて重要であり、やむを得ないものと考える。.....

【問】どのようなプロセスで議案提出を決めたのか。

【答】人事院勧告の内容を確認し、他団体と情報交換し、埼玉県の状況等も精査しつつ給与改定の方針の素案を作成し、副市長、市長と協議して給与改定の方針を決定した。最終的には、11月24日の総務副大臣通知の内容を確認し、市長が意思決定した。

【問】国の経済対策の方向と異なる対応に見えるが、整合性をどう考えるか。

【答】経済にはそれほど影響はないであろうと認識している点では齟齬があるかもしれない。

【問】自治体として国の考えと違う意思決定も行うことが示されたが、今後どのような判断基準で政策決定をするのか。

【答】決定すべき事項がある場合にはその背景や状況などを総合的に鑑み、適切だと思う判断をする。

